



JR山手線渋谷駅西口出口から徒歩7分の住宅街にある店。旬の野菜や季節特有の体の不調を改善する食材を使つた、毎日食べたくなる薬膳が味わえる。

普段の食事から「手軽に」『ゆるく』薬膳を取り入れて、日々の食生活を豊かにする。イチオシは、「唐辛子の辛みが食欲そそる豚肉とキムチの野菜炒め」680円(写真)。トウガラシの辛み成り分「カプサイシン」が、体温を温め免疫力を高める。また、豚肉に含まれるビタミンB群の働きにより疲労回復を促し、ストレスを改善。体の調子も整える。さらにシシトウが、ストレス発散効果を高める。

ほかにも「酸味の効いた

品唐揚げ」(600円)には、体力回復に効果的な鶏肉に、ショウガと長ネギを使い、体を温める効果で基礎代謝のアップにつながる。また、ニラには血液をサラサラにする働きもある。

「生姜をピリッと効かせたサバの味噌煮」(630円)には、体を温める効果が高いショウガと、血行を促し老廃物を洗い流す作用が高いサバを使って。今だからこそ、ゆる薬膳で免疫力を高め、自粛生活で崩した体調を整えよう。

## 今こそ「ゆる薬膳」で免疫力

新御堂筋の北端に店を構えるイタリアン。さまざまなジャンルで腕を磨き、インスピレーションを受けてきたオーナーシェフ・今村喬さんの世界観を、ライブ感のあるオープンキッチンをメインとした空間で堪能できる。

## 随所に料理の味が際立つ演出

東京都渋谷区鷺谷町6の6号館1F。03-6861-6670。営業時間:10~22時。土日祝17時~21時。無休。

コースは全9品(写真は一例)。「お客様の口の中がクリアな状態だからこそ、レストランのモチベーションを上げる一皿目を意識しています」と今村シェフが語るように、インパクトのある味わいの皿が登場。それ以降も食感や温度帯などを計算し尽くした重層的な料理をストーリー仕立てで楽しめる。

「コースの組み立ては魚が中心」という今村シェフの言葉通り、魚介を使った皿が多く、独自のスタイルの虜になれるファンも多い。

また、各皿とのペアリングも秀逸。ワインはもちろん日本酒も取り入れることで、料理の味が際立つような演出

メニューがラインアップ。自宅では店の味を再現しにくいメニューに関しては、インスタグラムで作り方を動画でアップするなど、ホスピタリティのある気遣いもうれしい。

まだまだ時勢的には、街なかでの食事が憚れる。そんなときにこそ、わざわざ足を運びたい一店だ。

